関東地方

名前

問1　かつて果樹園が広がっていた「鍋島農場」が、現在のように博物館や学校、多くの住宅が立ち並ぶ「松濤」という地域へと姿を変えた背景にある、都市の機能が拡大し土地利用が変化する現象を何と呼びますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. 情報化
2. 都市化
3. 工業化
4. 過疎化

問2　日本の諸地域のうち、関東地方にある県とその県庁所在地名の組み合わせとして、県名と所在地名が異なっているものの組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 福岡県公立入試 類似）

1. 栃木県 － 栃木市
2. 千葉県 － 千葉市
3. 群馬県 － 前橋市
4. 茨城県 － 茨木市

問3　都市部では、周辺地域から多くの人々が仕事や学習のために集まります。ある地域の居住者である「夜間人口」に対し、その地域に通勤・通学者を加えた、昼間の時間帯における人口のことを何と呼びますか。最も適切な名称を答えなさい。（2021年 群馬県公立入試 類似）

1. 労働人口
2. 定住人口
3. 昼間人口
4. 活動人口

問4　東京都港区の統計において、1980年代半ばと現在を比較すると、かつては減少傾向にあった人口が、近年では40歳代前後の層を中心に顕著な増加に転じています。このような人口動態の変化をもたらした、都市中心部での取り組みとして最も適切なものはどれか選びなさい。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

1. 郊外における大規模なニュータウンの建設
2. 都心部から地方への企業本社の移転促進
3. 工場の跡地などを活用した大規模な再開発
4. 過疎地域からの集団移住を促す制度の導入

問5　関東地方の工業において、内陸部に位置する群馬県の製造品出荷額等の内訳で、自動車製造などの発展を反映して最も高い割合を占める品目は何ですか。（2025年 徳島県公立入試 類似）

1. 石油・石炭製品
2. 印刷
3. パルプ・紙
4. 輸送用機械

問6　関東地方の東京都のような巨大な消費地の周辺において、移動距離の短さを活かし、鮮度が重要となる野菜や鶏卵などを生産・出荷する農業の形態を何といいますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 近郊農業
2. 促成栽培
3. 抑制栽培
4. 施設園芸農業

問7　関東地方の各県の交通と位置関係について述べた文として正しいものはどれですか。東京都の北側に埼玉県があり、その埼玉県からさらに北西へ進み、長野県へと抜けるルート上に位置する県を選びなさい。（2016年 静岡県公立入試 類似）

1. 栃木県
2. 千葉県
3. 山梨県
4. 群馬県

問8　千葉県香取市の佐原地区について述べた次の文のうち、この地域の景観や土地利用の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、この地域の地形図では、鉄道駅の北側には水田が広がり、小野川沿いには古い町並みや史跡を示す記号が密集しています。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. 小野川から離れた丘陵地帯に、近代的な高層マンションが立ち並ぶニュータウンが整備されている。
2. 駅周辺の市街地を再開発し、歴史的な遺構をすべて撤去して最新の商業ビルを集積させている。
3. 利根川の支流である小野川沿いに、江戸時代の風情を残す歴史的建造物や伊能忠敬旧宅などの史跡が保存されている。
4. 佐原駅の北側を中心に、大規模な工場が立ち並ぶ工業地帯が形成されており、地域の経済を支えている。

問9　京葉工業地域では、化学工業や金属工業といった大規模な工場が東京湾沿岸の広大な埋立地に集中的に立地しています。このように、基礎素材産業の工場が海岸沿いに多く集まっている理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2026年 北海道公立入試 類似）

1. 工業に必要な広大な用地を確保する際、地価の高い都市部を避けて内陸の農地を転用するよりも費用が安く済むため
2. 製品の軽量化が進んだため、高速道路網を利用して内陸部の消費地へ迅速にトラック輸送を行う必要があるため
3. 原料となる原油や鉄鉱石の多くを海外からの輸入に頼っており、大型船舶による搬入や製品の出荷に便利なため
4. 周辺にある精密機械工場へ、加工済みの部品を即座に供給するための物流拠点を兼ねているため

問10　関東地方の白地図において、北部に位置する特定の県が「統計資料で漁業生産量がゼロである」という特徴を持つ理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. その県が海に面していない内陸県であり、海水面漁業が行われないから。
2. 県庁所在地の宇都宮市に人口が集中し、水産業に従事する労働者が不足しているから。
3. 県域の大部分が山地で占められており、大規模な河川や湖沼が存在しないから。
4. 太平洋に面しているものの、自然保護のために県全域で漁業が禁止されているから

問11　日本の貿易における輸出拠点の統計データにおいて、成田国際空港は名古屋港などと並んで常に上位に位置しています。この空港から輸出される製品の特徴として最も適切なものを、次の説明の中から選びなさい。（2021年 香川県公立入試 類似）

1. 世界各地へ専用の運搬船を用いて大量に輸出される自動車。
2. 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。
3. 価格が安く大量輸送が前提となる、海外から輸入された衣類や日用雑貨。
4. 重量があり船舶での輸送が適している鉄鋼や大型の工作機械。

問12　日本の河川について述べた次の文のうち、利根川の特徴を正しく説明しているものはどれですか。統計上の数値に基づき、適切なものを選びなさい。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. 日本で最も長い河川であり、その長さは約367キロメートルに及び、長野県から新潟県へと流れている。
2. 北海道で最も流域面積が広く、石狩平野を流れて日本海に注ぐ日本で2番目に流域面積が広い河川である。
3. 日本で最も流域面積が広く、その面積は約16,840平方キロメートルに達し、関東平野を流れている。
4. 東北地方で最も長い河川であり、岩手県から宮城県へと流れ、太平洋に注いでいる。

問13　北関東の産業の特色について述べた次の文のうち、交通網の発達と地理的条件の関係として正しいものはどれですか。（2024年 岡山県公立入試 類似）

1. 沿岸部の港湾を拡大させることで大規模な製鉄所や石油化学コンビナートが建設され、内陸部では伝統的な絹織物業が再興した
2. 鉄道網の拡充によって都市部への通勤が容易になったため、工場や農地は姿を消し、地域全体が住宅都市へと変貌した
3. 高速道路が開通したことで内陸部の工場は沿岸部へと移転し、空いた土地を利用して大規模な稲作が行われるようになった
4. 交通網の整備によって、地価の安い内陸部に自動車などの工場が進出し、山地では高冷地の気候を利用した野菜の栽培が行われている